

なぜ、我々の心は「成長」を求めめるのか

---

自分の中の可能性が開花する瞬間

そこに「生き甲斐」が生まれる

なぜ、我々の心は「成長」を求めめるのか。

それは、自分が「成長」したと感ずる瞬間、

我々は、そこに「生き甲斐」を感ずるからです。

誰もが「無限の可能性」を持って生まれてくる。

それは、人生の真実。

しかし、その「無限の可能性」とは、

どこまでも、まだ「可能性」にすぎない。

だから、自分の中に眠っていた「可能性」が、

一つの「現実的な能力」として開花した瞬間、

我々は、そこに、大きな喜びと「生き甲斐」を感ずるのでしよう。

人間にとって「生きる」とは、ただ、生物として「生存」することではない。

人間にとって「生きる」とは、自分の中の「可能性」を開花させていくこと。

それゆえ、その可能性が開花した瞬間、そこに「生き甲斐」を感ずるのでしよう。